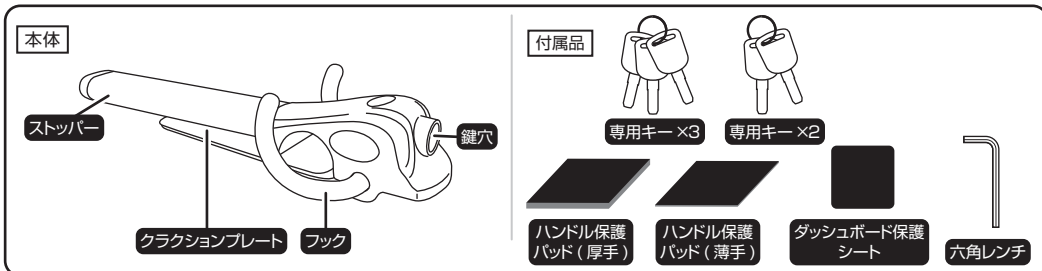


## 取扱説明書

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。  
※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。  
※製品改良のため、予告なく外觀または仕様の一部を変更することがあります。  
※本書に記載の商品名及び社名は各社の商標または登録商標です。  
※本書に記載のイラストはイメージです。

## セット内容

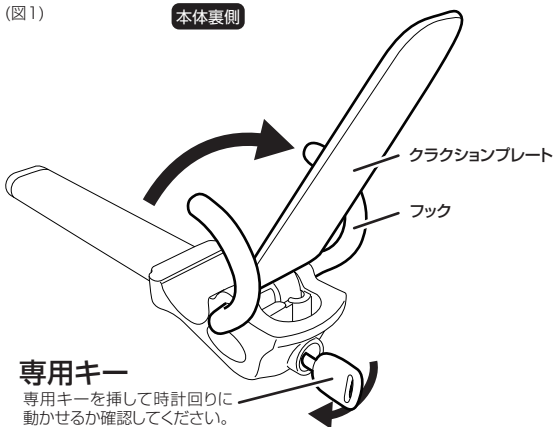
## 本製品の構成と名称



⚠️ 必ずご確認ください ⚠️

(図1)

本体裏側



●本製品をご使用前に必ず、付属の専用キーが使用できるかご確認ください。(図1)

- ①本体を裏返してください。
- ②付属の専用キーを挿して回してください。
- ③キーを回した状態でクラクションプレートとフックが可動するか確認してください。
- ④付属の専用キー全てで上記の動作ができるか確認してください。  
※専用キーの再発行及び複製はすることができません。大切に使用、保管ください。  
※ロックの仕様上若干の遊びが発生しますが、ハンドルから脱落することはなく使用に問題はありませぬ。

## 専用キー

専用キーを挿して時計回りに動かせるか確認してください。

## お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

⚠️ 警告 ⚠️  
●ハンドルに装着する前に、全ての可動部や専用キーが正常に動作することを確認してください。●本製品を装着した状態では絶対に運転しないでください。●製品の性質上、専用キーの複製は行っていません。紛失しないよう大切に保管してください。●使用しない時は、運転の妨げにならない安全な場所に保管してください。危険ですので運転席の足元やダッシュボードには絶対に置かないでください。●本製品の取り付け、取り外しは必ずエンジン停止時(イグニッションOFF)に行ってください。●エンジン停止時(イグニッションOFF)であっても、自動でハンドルが可動する設定がされている場合は本製品を使用しないでください。●本製品の動作の有無に関わらず、万一盗難、車上荒らしなどが発生しても弊社では責任は一切負いかねます。

⚠️ 注意 ⚠️  
●取り付け、取り外しの際や装着後に本製品と内部部品等が擦れ合うことで内装に傷を付けるおそれがあります。装着の際は十分ご注意ください。万一ハンドルまたはダッシュボードなどに凹みや傷が生じて弊社では責任は一切負いかねます。●本製品装着の際に車両側に強い力が加わる場合は、装着位置や角度を変更してください。改善されない場合はご利用を中止してください。●炎天下では、本製品が高温になっている場合があります。触れるとやけどする恐れがありますので注意してください。●小さなお子様の手の届くところに本製品を置かないでください。けがや事故の原因になります。●上記の警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用・分解・改造(ご購入後の塗装やデコレーションなどを含む)をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

➡ 本製品に関するお問い合わせは (トラブルシューティングで解決できないとき)

本製品に関するお問い合わせは…

☎ 0570 (039) 710

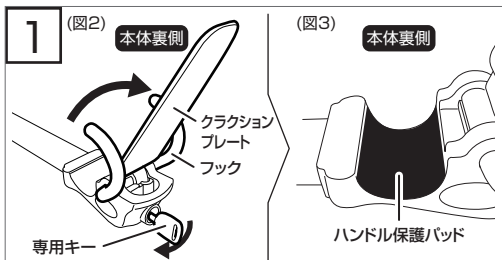
受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

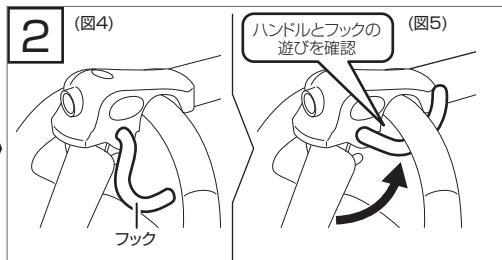
使用方法は裏面へ

# 使用方法

## 取り付け準備



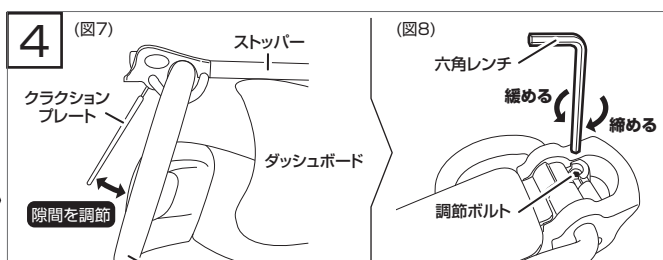
①本体を裏返し、専用キーでロックを解除したままクラクションプレートとフックを上げてください。(図2)本体裏側の凹部に付属のハンドル保護パッド(薄手または厚手)を仮組みしてください。(図3)  
※ハンドル保護パッドのハクリ紙はまだ剥がさないでください。



②ハンドル保護パッドを仮組みした本体をハンドルに乗せます。(図4)フックをハンドルに当たるまで上げてロックしてください。ハンドル保護パッドの薄手・厚手の2種類を試して、ロック時にハンドルとフックの遊びが少ない方を確認してください。(図5)

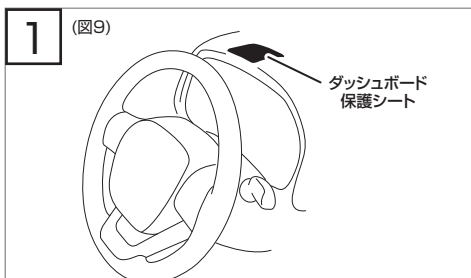


③②で選択したハンドル保護パッドのハクリ紙を剥がし、本体の凹部に貼り付けてください。(図6)  
※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。

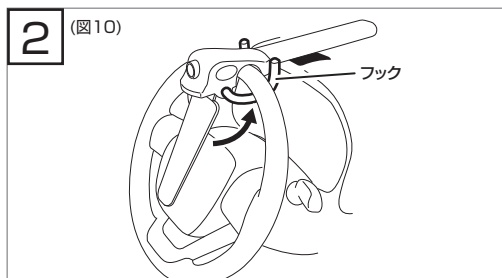


④再度本体をハンドルに乗せ、ストッパーがダッシュボードに付いた状態でクラクションプレートとハンドルの隙間を確認してください。(図7)隙間が大きい場合は、本体の調節ボルトを付属の六角レンチで締め、隙間を詰めてください。(図8)  
※調節ボルトを緩めるほどクラクションプレートの開口角度が狭くなります。

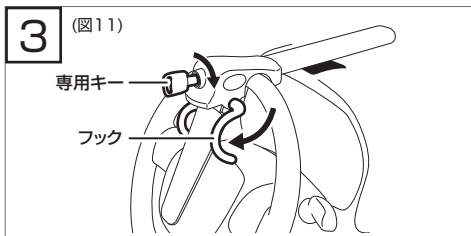
## 取り付け方法



①ダッシュボードの本体ストッパーがあたる箇所にダッシュボード保護シートを設置してください。(図9)



②専用キーで本体のロックを解除し、ハンドルに設置してください。フックをハンドルにあたるまで上げてロックしてください。(図10)



③取り外す際は、専用キーで本体のロックを解除し、フックを降ろしてください。(図11)

## Point!

ハンドルを90°で装着することで固定力UP!

※ハンドルの形状によっては90°で装着することができないものもあります。

